

TOSHIBA

東芝ストレートダクトファン

取扱説明書

形
名

静音形

単相100V

DVS-15SA, DVS-40SA
DVS-50SA, DVS-80SA
DVS-100SA, DVS-150SA

三相200V

DVS-100TA
DVS-150TA
DVS-180TA

消音形

単相100V

DVS-40SUA, DVS-50SUA
DVS-80SUA, DVS-100SUA
DVS-150SUA

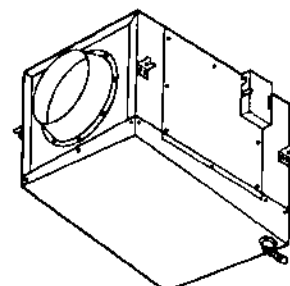
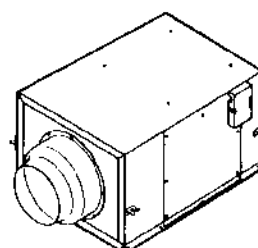
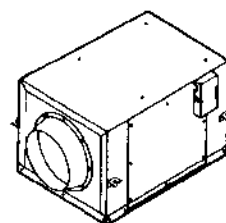
三相200V

DVS-100TUA
DVS-150TUA
DVS-180TUA

耐湿形

単相100V

DVS-40SD, DVS-50SD
DVS-100SD, DVS-150SD





もくじ

安全上のご注意	2~3
各部のなまえと寸法	4~5
取付方法	6~10
使いかた	11
保守点検について	12~13
仕様	14~15
修理を依頼される前に	15
修理とお取り扱いのご相談は	16

- このたびは東芝ストレートダクトファンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。



表 示	表 示 の 意 味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または* ¹ 重傷を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が* ² 傷害を負うことが想定されるか、または* ³ 物的損害の発生が想定されること”を示します。












*¹重傷とは、失明やけが、やけど、(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

*²傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・などをさします。

*³物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図記号	図 記 号 の 意 味
 禁 止	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は○の中や近くに文章や絵で示します。
 強 制	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は●の中や近くに文章や絵で示します。

 警告	
絶対に改造はしない 火災・感電・けがの原因になります。	改造禁止 
修理技術者以外の人、絶対に分解・修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。	改造禁止 
お手入れのときは、必ず壁スイッチを切り、分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの恐れがあります。	ブレーカーを切る 
水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 漏電により、火災・感電の恐れがあります。	水かけ禁止 
ガス漏れのときは、スイッチを入れたり切ったりしない ガス爆発の原因になります。	入り切り禁止 
定格電圧以外では使用しない 火災・感電の原因になります。	定格電圧使用 
金属製ダクトが、メタルラス張りなどの金属造営材を貫通するときは、金属造営材に接触させない 漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。	接触禁止 
内釜式風呂を設置した住宅には取り付けない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。	使用禁止 
自然排気型ストーブがある部屋に取り付けるときは、ドアなどに空気取り入れ口をつける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。	給気を確実に 
搬入・搬出に際しては、重心および重量に注意して行う 吊り上げ、持ち上げ、保持が不完全な場合は落下し、けがの原因になります。	取付注意 

⚠ 警告

アースは確実に取り付ける

故障や漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。

アースを接続する



包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管または破棄する

頭からかぶるなどすると、口や、鼻を塞ぎ窒息する原因になります。

ポリ袋破棄



開放の吸い込み口へは保護金網をつける

運転時、人や物が吸い込まれけがの原因になります。

保護金網取付



⚠ 注意

電気工事は必ず電気工事店に依頼すること。電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う

誤った電気工事は火災や感電の原因になります。

取付注意



本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う

落下により、けがをすることがあります。

取付注意



直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない

火災の原因になります。

取付禁止



点検口のふたや部品の取り付けは確実に行う

落下により、けがをすることがあります。

取付注意



浴室など湿気の多いところや水のかかるところでは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止



空気の吹き出し口や吸い込み口に指や棒などを入れない

感電・けがの恐れがあります。

接触禁止



点検ときは、ゴム手袋やヘルメットなどの保護具を使う

けがをする原因になります。

保護具を使う



異常な振動がするときは、使わない

本体・部品の落下により、けがをする恐れがあります。

使用禁止



長期間で使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

ブレーカーを切る



本体をねじったり、ダクトなどで過度の荷重が本体にかからないよう施工する

故障や落下によるけがの原因になります。

取付注意



点検時、電源が切れていてもダクト内の風により、ファンが回転することがありますので、停止を確認してから行う

回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

接触禁止



吹き出し口や吸い込み口付近に障害物を置かない

予期せぬ事故の原因になります。

接触禁止



吹き出し口に目を向けられない（特に起動時）

ごみなどが飛んできて目に入ることがあります。

接触禁止



定められた環境以外では使用しない

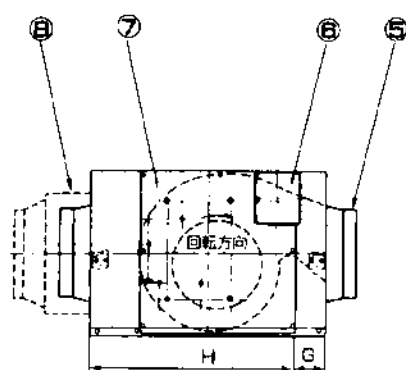
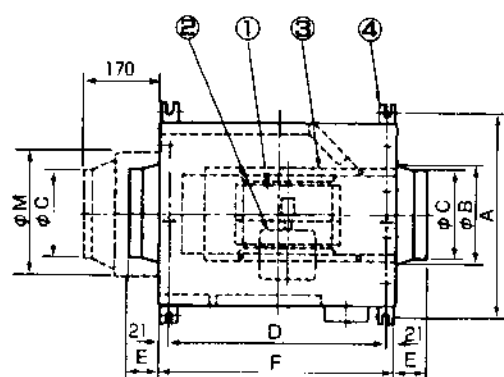
羽根の破損やモーターの焼損などにより、予期せぬ事故の原因になります。

使用禁止



各部のなまえと寸法

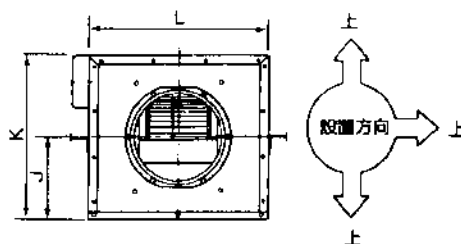
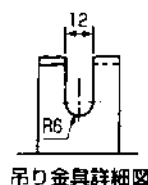
静音形・消音形



番号	部 品 名	数 量	分 類	材 質
1	ファン	1	アルミニウム + 鉄	A'100P-124SGCC
2	モータ	1	複合製品	
3	ファンケーシング	1	鉄	SGCC
4	吊り金具	4	鉄	SGHC
5	アダプター	2(消音形1)	鉄	SGCC
6	端子カバー	1	鉄	SPCC
7	点検パネル	1	鉄+ガラスウール	SGCC
8	消音アダプター	2(消音形のみ)	鉄+ガラスウール	SECD2

※付のものは鋼板にメッキ処理したものです。

お願い 本品を廃却の際は、上記の材料を目安にしてリサイクル推進に努めてください。



静音形

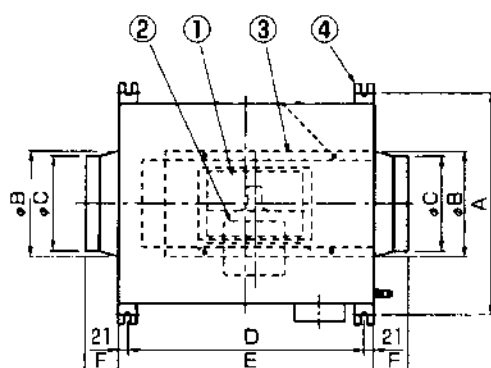
単位 (mm)

形 名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	接続ダクト寸法
DVS-15SA	285	112	97	298	50	340	53	220	100	200	240	φ100
DVS-40SA	315	158	142	348	105	390	44	274	140	280	270	φ150
DVS-50SA	385	211	195	378	70	420	44	274	140	280	340	φ200
DVS-80SA	415	211	195	448	70	490	51	304	160	320	370	φ200
DVS-100SA	445	211	195	478	70	520	67	344	182.5	365	400	φ200
DVS-100TA	445	211	195	478	70	520	67	344	182.5	365	400	φ200
DVS-150SA	445	255	240	548	85	590	67	364	190	380	400	φ250
DVS-150TA	445	255	240	548	85	590	67	364	190	380	400	φ250
DVS-180TA	525	255	240	618	85	660	73	404	210	420	480	φ250

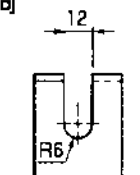
消音形

形 名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	接続ダクト寸法
DVS-40SUA	385	158	142	373	105	415	44	274	140	280	340	217	φ150
DVS-50SUA	465	211	195	403	70	445	44	274	140	280	420	268	φ200
DVS-80SUA	495	211	195	498	70	540	51	304	160	320	450	268	φ200
DVS-100SUA	525	211	195	528	70	570	67	344	182.5	365	480	268	φ200
DVS-100TUA	525	211	195	528	70	570	67	344	182.5	365	480	268	φ200
DVS-150SUA	525	255	240	598	85	640	67	364	190	380	480	319	φ250
DVS-150TUA	525	255	240	598	85	640	67	364	190	380	480	319	φ250
DVS-180TUA	605	255	240	668	85	710	73	404	210	420	560	319	φ250

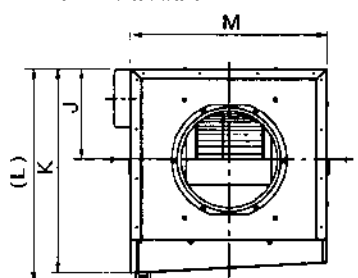
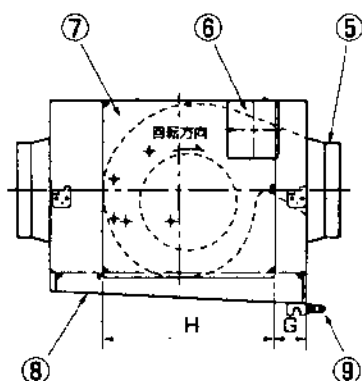
耐湿形



風方向



吊り金具詳細図



上
設置方向

番号	部 品 名	数量	分 類	材 質
1	ファン	1	アルミニウム +鉄	A1000F-H24 SGCC(塗装)
2	モーター	1	複合製品	
3	ファンケーシング	1	鉄	SPCC*
4	吊り金具	4	鉄	SGHC
5	アダプター	2	鉄	SGCC(塗装)
6	端子カバー	1	鉄	SPCC*
7	点検パネル	1	鉄	SPCC*
8	ドレンパネル	1	ステンレス	SUS304
9	ドレン抜き	1		

*付のものは鋼板にメッキ処理したものです。

(お願い) 本品を返却の際は、上記の材料を日安にしてリサイクル推進に努めてください。

単位 (mm)

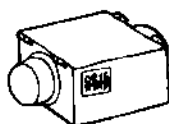
形 名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	接続ダクト寸法
DVS-40SD	315	158	142	348	390	105	44	274	140	319	339	270	φ150
DVS-50SD	385	211	195	378	420	70	44	274	140	320	340	340	φ200
DVS-100SD	445	211	195	478	520	70	67	344	182.5	420	440	400	φ200
DVS-150SD	445	255	240	548	590	85	67	364	190	440	460	400	φ250

取付方法

1. 取り付けの前にご確認ください。

●破損、変形はありませんか。

●ご注文通りの製品ですか。



(お願い)

- 製品の電源をご確認のうえ、取付工事をおこなってください。
- 吸込側には、ほこり等が吸い込まれぬようフィルターをご使用することをおすすめします。(フィルター圧損による風量低下にはご注意ください。)

●異常が確認されましたら、ご購入先へ連絡ください。

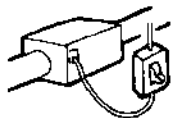
取付方法 つづき

2.取付上のお願い

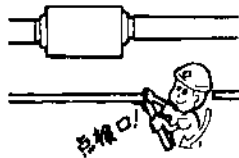
■取付場所・取付方法について、下記の点にご注意ください。

共通事項

ファン保護用、モーターブレーカーなどを配線系統に設けてください。



点検口を設けてください。(保守点検のため)

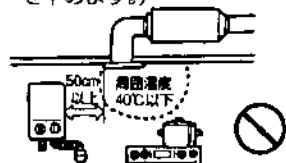


給気口があるかご確認ください。(効果的な換気できません。)

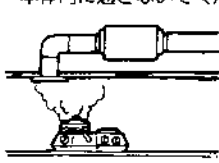


静音形・消音形

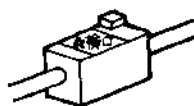
高温(40℃以上)になる場所には取り付けないでください。(故障の原因やモーターの寿命を早めます。)



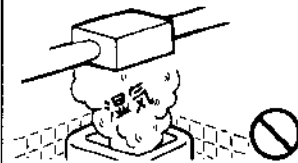
●油煙の発生する場所には取り付けないでください。
●高温(85%以上)の空気を本体に通さないでください。



点検口を上にして取り付けないでください。



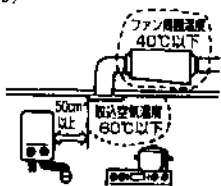
湿度の高くなる場所(65%以上)やケーブル・温泉・屋外等には取り付けないでください。



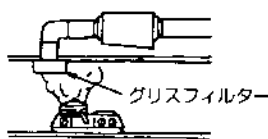
冬場冷気を室内に給気する場合など、接続ダクト及び製品本体の外部に結露を生じる恐れがあるときは、必ず断熱処理をしてください。

耐湿形

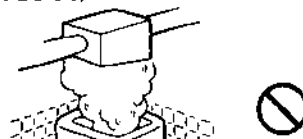
高温になる場所で使わないでください。(故障の原因やモーターの寿命を早めます。)



●油煙の発生する場所にはグリスフィルターを取り付けてください。
●グリスフィルターは定期的に清掃を行ってください。



湿度の高くなる場所(85%以上)、屋外及び塩素や硫化水素等(プールや温泉等)腐食性のある雰囲気での使用は避けてください。(取扱空気(機内通過空気)の湿は100%まで使用できます。)



上下反対、または縦には取り付けないでください。



本体は水平に取り付け、ドレンパイプを接続してください。(結露水流出の原因)



包装箱より取り出して置く場合、製品を反対にして置く等。ドレンプラグに製品重量がかからないようにしてください。



■次のようなダクト工事はしないでください。

(1) 極端な曲げ



(2) 多数回の曲げ



(3) 接続ダクト径を小さくする



(4) 吐出口、吸込口のすぐそばでの曲げ



■万一の感電防止のため、必ずアース工事をしてください。

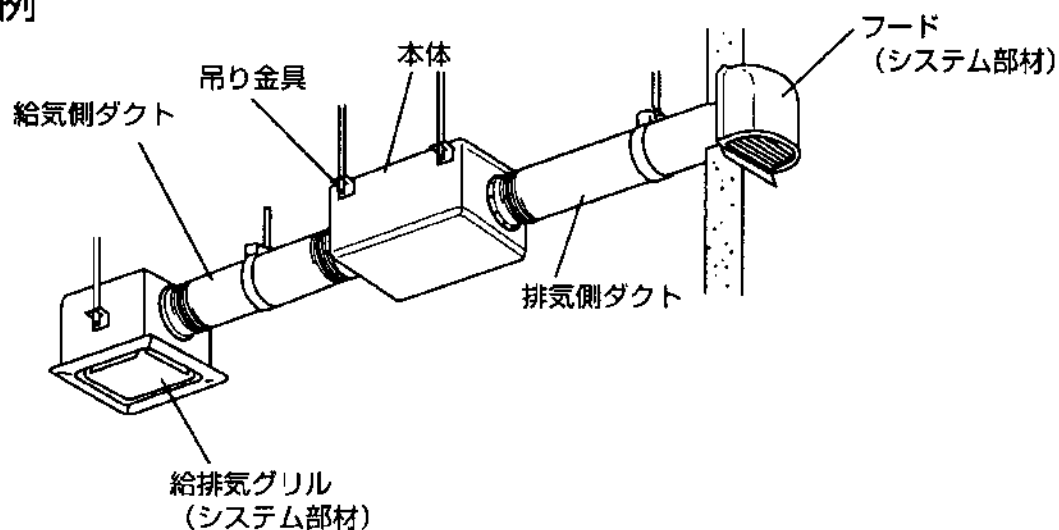
(故障や漏電のとき感電することがあります。)

■煙突排気の燃焼器具を使用される部屋で排気する場合は、十分大きな吸気口を別に設けてください。

(排気ガスが室内に逆流し一酸化炭素中毒を起こすことがあります。)

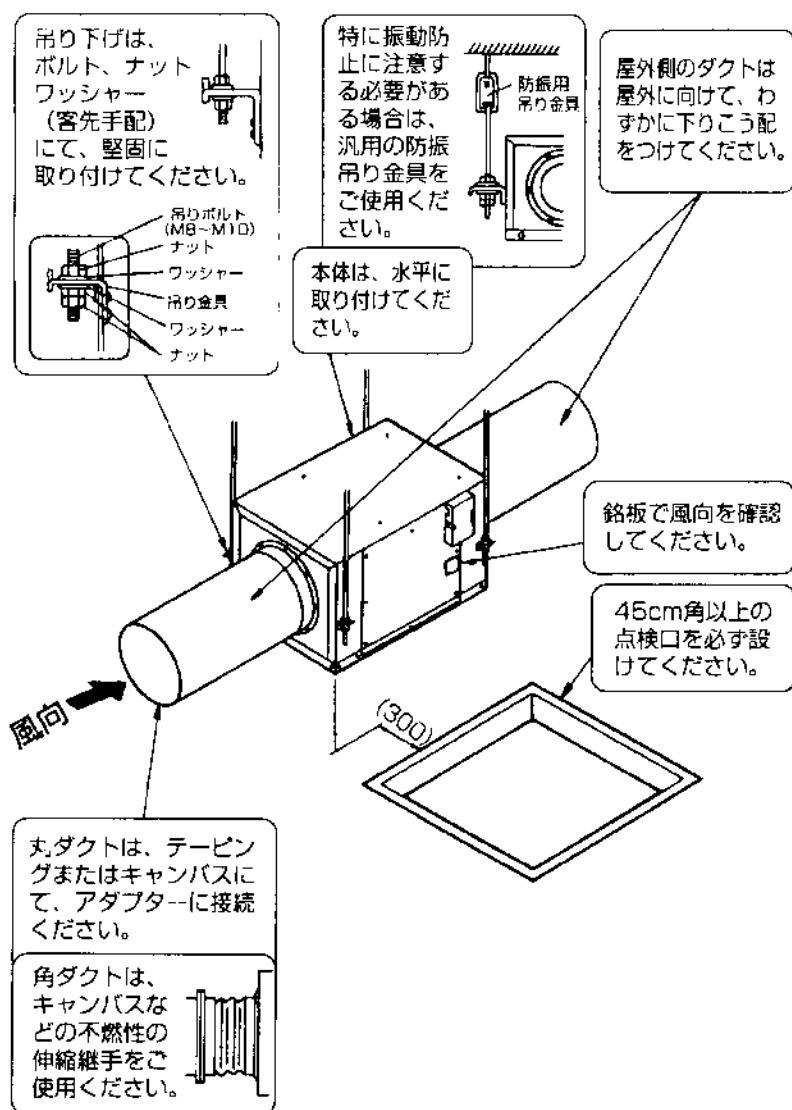
■屋外への排気ダクトは、先端に市販のパイプフードを取り付け、1/100以上の下りこう配をつけてください。(雨水が侵入することがあります。)

3. 取付例



4.本体の取り付け

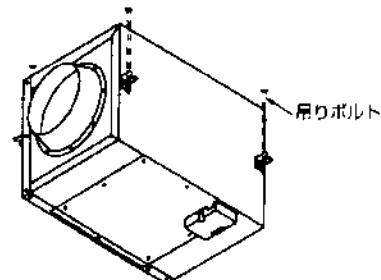
静音形・消音形



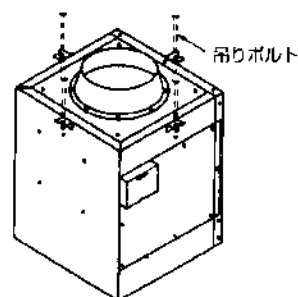
ご注意

- 点検パネルを下面にして設置する場合は、出荷時に取り付けられている吊り金具(4ヶ)を外し、上下面の凹穴に付け替えてください。(外したネジで取り付けてください。)
- ファンを縦方向にして設置する場合は、出荷時に取り付けられている吊り金具(4ヶ)を外し、下図に示す位置に付け替えてボルト4本にて設置してください。(外したネジで取り付けてください。)
- 冬場冷気を室内に給気する場合など、接続ダクト及び製品本体の外部に結露を生じる恐れがあるときは、必ず断熱処理をしてください。

点検パネル下面設置の吊り金具取付け位置



縦設置の吊り金具取付け位置



吊金具ネジ止め位置■

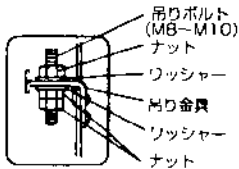
この2ヶ所でネジ止
めしてください。



取付方法 つづき

耐湿形

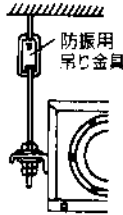
吊り下げは、ボルト、ナット、ワッシャー（客先手配）にて、堅固に取り付けてください。



丸ダクトは、テーピングまたはキャンバスにて、アダプターに接続ください。

銘板で風向を確認してください。

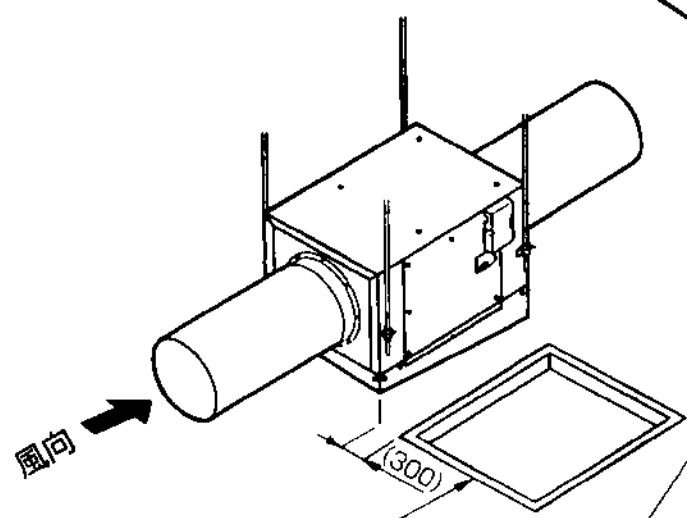
特に振動防止に注意する必要がある場合は、汎用の防振吊り金具をご使用ください。



本体は、水平に取り付けてください。

屋外側のダクトは屋外に向けて、わずかに下りこう配をつけてください。

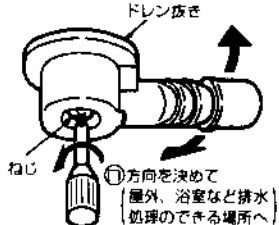
本体およびダクト外側に結露する可能性がある場合、必ず断熱処理を施してください。



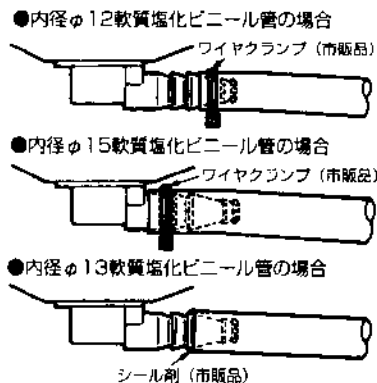
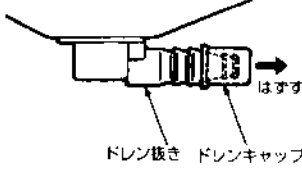
45cm角以上の点検口を必ず設けてください。

ドレンパイプを接続してください。
(下の順にそって)

- ①ドレン抜き方向を設定する。
- ②ドレンキャップをはずし、ドレンパイプ（市販品）を接続する。



- ①方向を決めて（屋外、浴室など排水処理のできる場所へ）
- ②ねじをゆるめ
- ③ねじをしめ直す（水が漏れないように）してください。



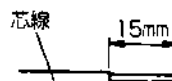
お願い

- 屋外、浴室など排水処理のできる場所へ。かつドレン抜きからパイプ末端までの高さを50mm以上としてください。（ドレンパイプこう配1/100以上）
- ドレンパイプはドレン抜きより低い位置に、水がたまらないようにはわしてください。
- 市販品のワイヤークランプやシール剤などを使って接続部から水がもれないように工事をしてください。
- ドレン配管に結露や凍結の恐れがある場合は、必ず断熱処理等を実施してください。

5.電気工事

電気工事店様へ ●専門の電気工事店へご依頼ください。

- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。
- アースはD種設置工事（第3種設置工事）を行ってください。
- モーター焼損保護のためモーターブレーカーなどの保護機器を使用してください。
（モーターブレーカー等の選定にあたっては仕様の欄、14～15ページの最大電流の1.2～1.5倍を目安にしてください。）
- 結線は端子カバーを開けて、結線してください。下図の破線部を結線願います。
- 本商品のモーター内部にはモーター保護用の温度ヒューズが装置されています。異常使用でモーター温度が上昇し、一旦温度ヒューズが切れると、モーターは回りません。
- 単相100V製品で誤結線されますと本体内のリレーよりブザーのような音がする時があります。正しい結線をしてください。
- 単相100V製品を弱運転する場合、速結端子の「共通」と「弱」のみに電源コードを直接接続しても運転はできません。下図の結線図に従い結線してください。
- 三相200V製品はダクト接続する前に必ず回転方向を確認してください。（ファンケーシング側面に回転方向ラベルが貼ってあります。）電源接続を間違えますと逆回転します。回転方向が逆の場合は3本の電源のうち2本を入れ換えてください。
- 「入」・「切」運転および「強」・「弱」切換え運転を、スイッチでする場合は、専用スイッチが必要です。結線は下図を参照してください。なお、三相製品は専用スイッチのみでは制御できません。必ず電磁接触器と組み合わせて結線してください。
- 電源電線は、先端を15mm皮ムキし、芯線（VVFケーブルφ1.6、φ2）を間違えないように、速結端子に確実に奥まで差し込んでください。

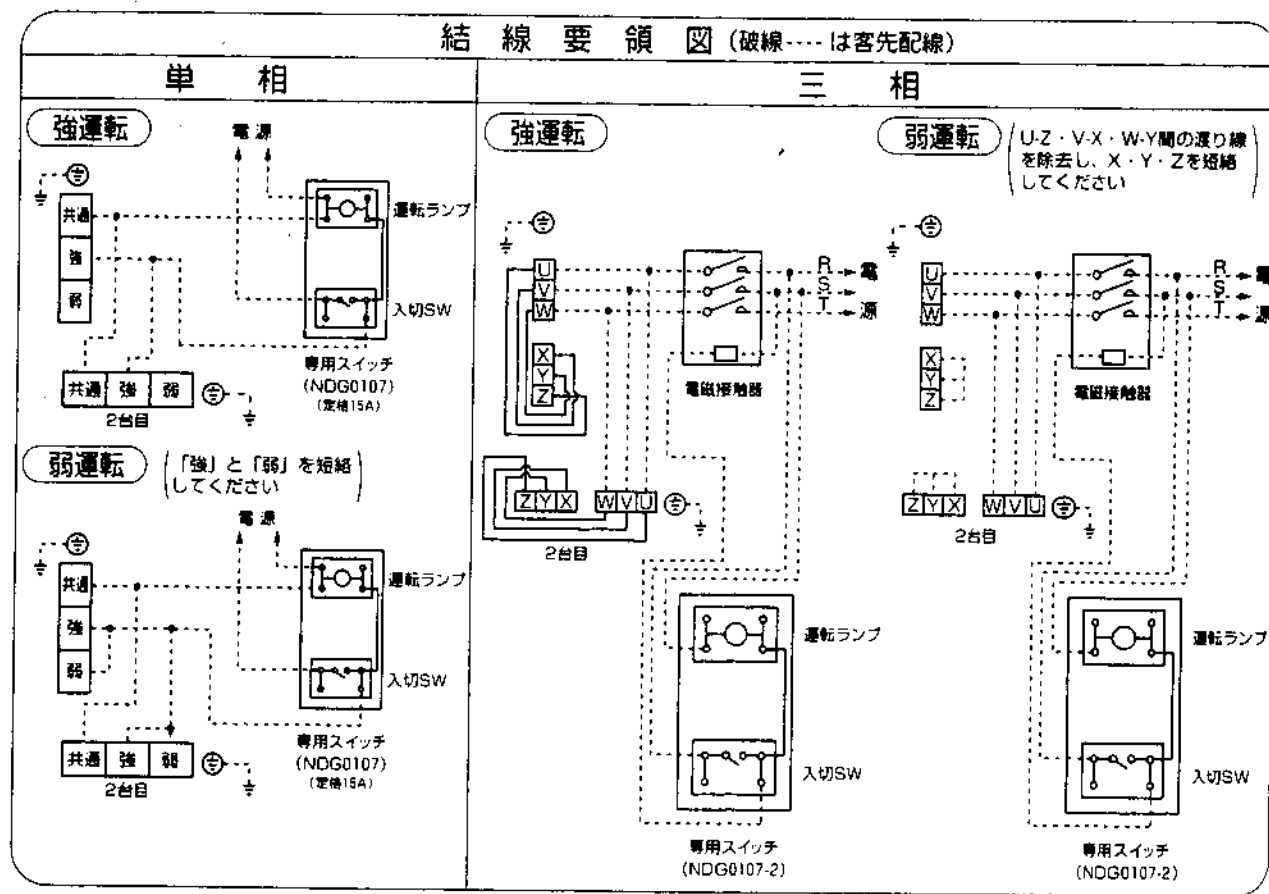


■強また弱に固定して運転する場合（スイッチを使用しない場合）

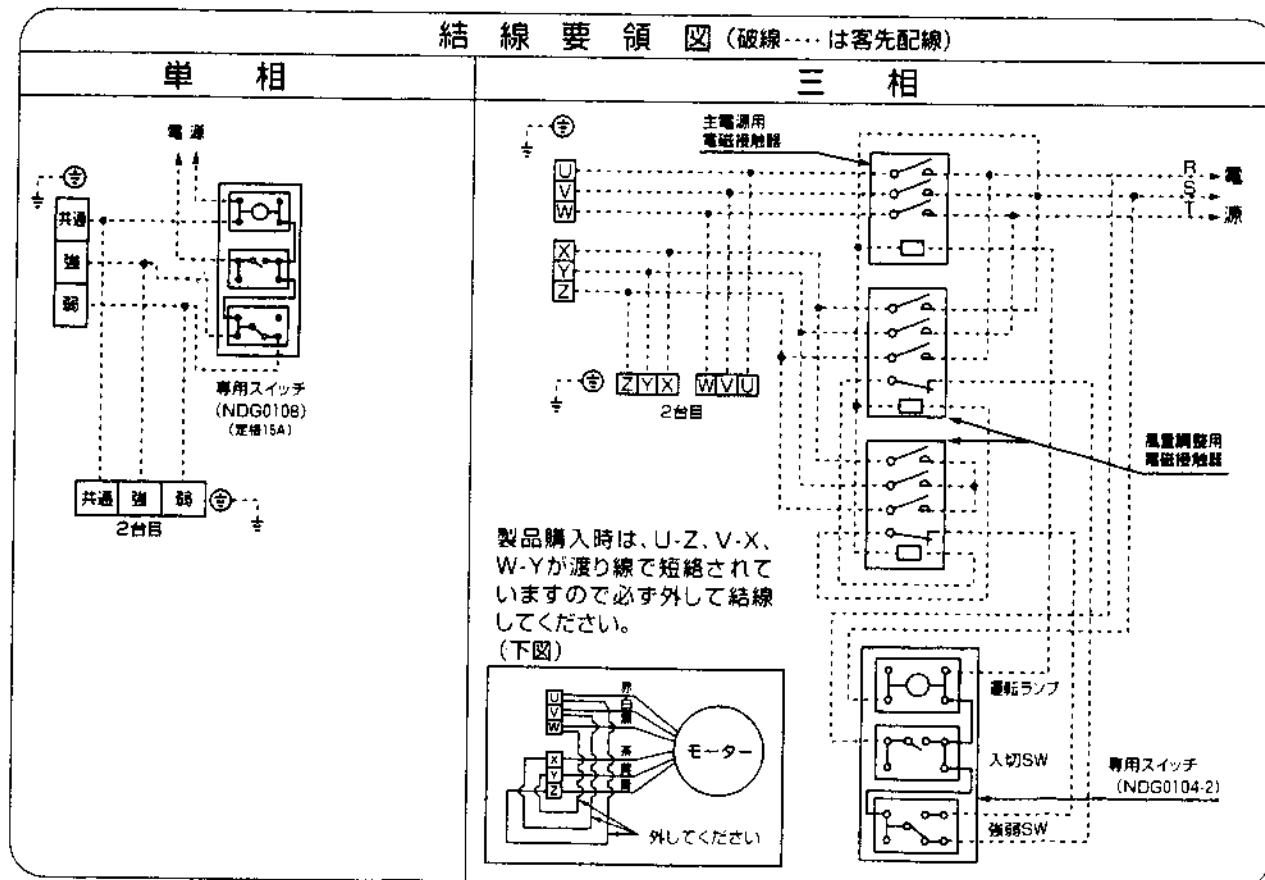
結 線 要 領 図（破線……は客先配線）		
単 相	三 相	
	速 調 付	速 調 な し
・静音形 DVS-15SA,40SA,50SA,80SA DVS-100SA,150SA ・消音形 DVS-40SUA,50SUA,80SUA DVS-100SUA,150SUA ・耐湿形 DVS-40SD,50SD,100SD DVS-150SD	・静音形 DVS-100TA,150TA ・消音形 DVS-100TUA,150TUA	・静音形 DVS-180TA ・消音形 DVS-180TUA
強運転 	強運転 	
弱運転 （「強」と「弱」を短絡してください） 	弱運転 （U-Z・V-X・W-Y間の通り線を除去し、X・Y・Zを短絡してください） 	

取付方法 つづき

■強また弱に固定して運転する場合（スイッチを使用する場合）



■強一弱切換運転の場合（スイッチを使用する場合）



使いかた

スイッチを使用しない場合

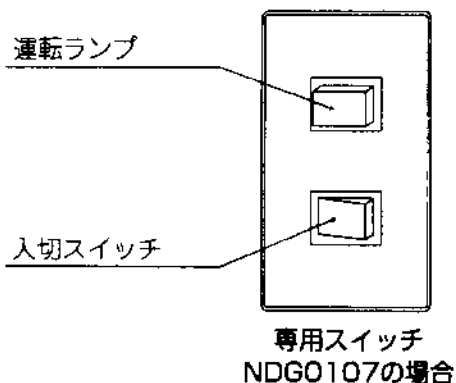
- ・電源ブレーカーを入れ、運転させます。

スイッチを使用する場合

- ・システム部材の専用スイッチまたは市販の埋込スイッチで操作します。

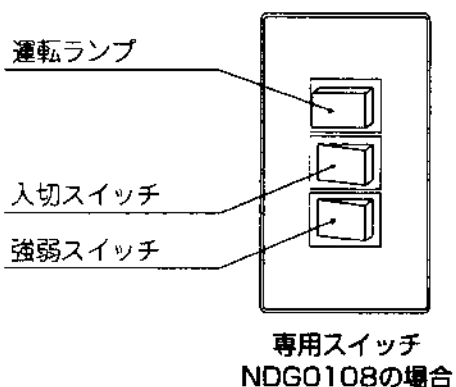
強または弱に固定して運転する場合

「入」・「切」スイッチで送風機の
運転・停止を行います。



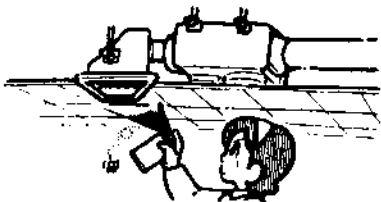
強・弱切換運転する場合

「入」・「切」スイッチおよび「強」・「弱」
スイッチで送風機の強弱運転・停止を行
います。

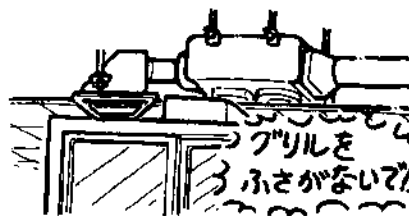


使用上のお願い

給排気グリルにスプレー（殺虫剤・整髪用・
掃除用）を直接かけない
変質・破損する原因になります。



給排気グリルをふさがない
十分な換気できません。



保守点検について

ファンを長期にわたり安全にご使用いただくために、1年に1回程度の点検清掃を行ってください。
部品の自然消耗による災害防止と性能保持のため専門業者による保守点検をおすすめします。

交換部品

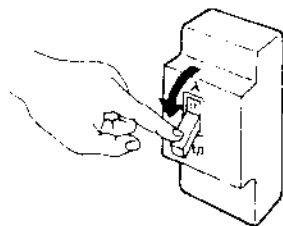
モーターは使用状況により、寿命も違ってきますので、モーターからの異常音などが確認されましたら、交換してください。

分解要領

モーター交換など、分解が必要な場合には、次の手順に従って分解をしてください。(安全上、必ず、手袋をご使用ください。)

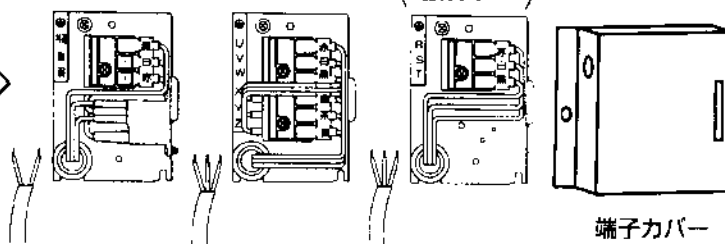
静音形・消音形

1.電源(ブレーカー)を切って



2.電源側結線をはずして

(単相100V) (三相200V) (三相200V 強弱なし)



3.各部品に分解して (順番にそって!!)

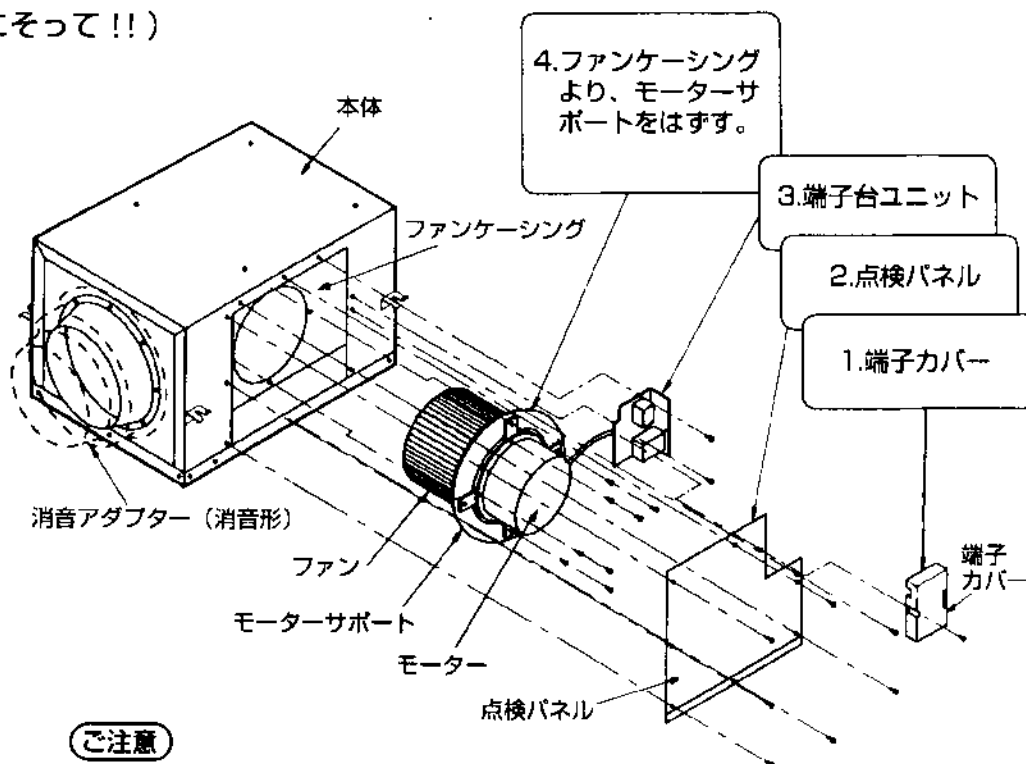
適用機種

(静音形)

DVS-15SA
DVS-40SA
DVS-50SA
DVS-80SA
DVS-100SA
DVS-100TA
DVS-150SA
DVS-150TA
DVS-180TA

(消音形)

DVS-40SUA
DVS-50SUA
DVS-80SUA
DVS-100SUA
DVS-100TUA
DVS-150SUA
DVS-150TUA
DVS-180TUA

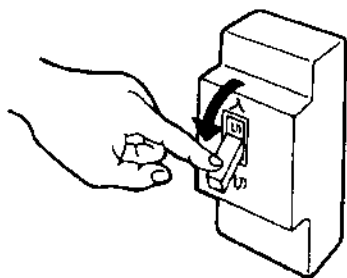


ご注意

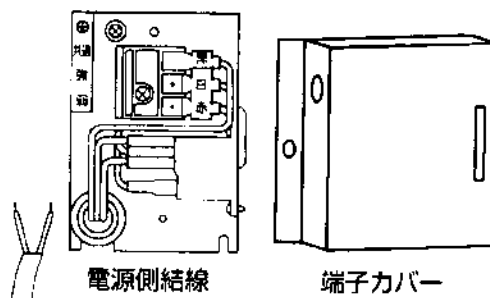
モーターのリード線はコードクリップ等にて確実に固定し、ファンに巻き込まれないようにしてください。

耐湿形

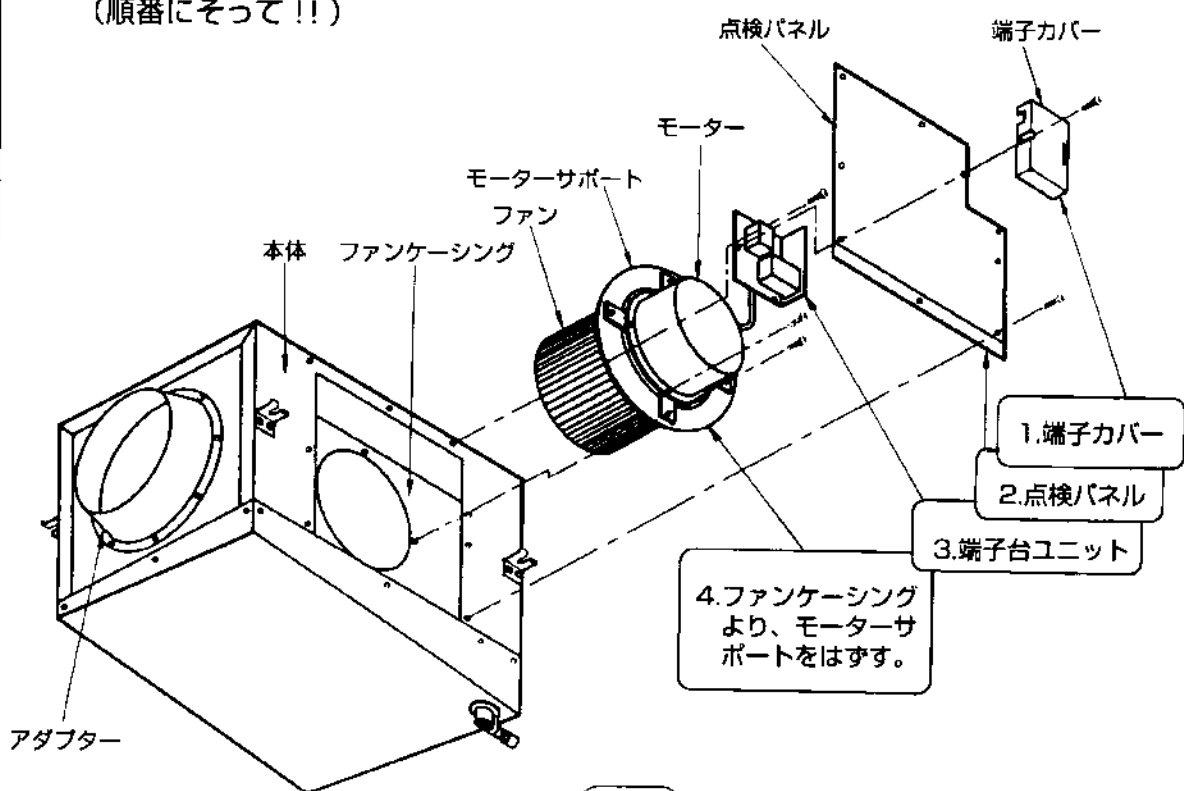
1.電源(ブレーカー)を切って



2.電源側結線をはずして



3.各部品に分解して
(順番にそって!!)



ご注意

モーターのリード線はコードクリップ等にて確実に固定し、ファンに巻き込まれないようにしてください。

仕様

静音形

形 名	羽根サイズ		電 源 (相・V)	極数	公称 出力 (W)	速調	最大風量 (m/h)		最大電流 (A)		入力 (W)		騒 音 (dB)						起動電流 (A)		質量 (kg)
	(cm)	(番手)					50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	側 面		吸込側		吐出側		50Hz	60Hz	
													50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz			
DVS-15SA	12	#3/4	単相100V	4	8	強	164	177	0.20	0.24	17.8	21.9	20.5	23	28	30.5	38.5	41	0.25	0.25	6.2
						弱	120	111	0.17	0.17	15.3	15.7	19.5	17.5	20.5	20	29.5	26.5	0.21	0.21	
DVS-40SA	18	#1 1/4	単相100V	4	20	強	493	493	0.73	0.84	65	77	27	27	37.5	38	47	47.5	1.06	0.99	10.9
						弱	353	344	0.57	0.61	54	57	21.5	18.5	29.5	29	39.5	38.5	0.71	0.64	
DVS-50SA	18	#1 1/4	単相100V	4	45	強	767	771	1.00	1.18	94	115	31.5	31.5	41	41	53	53.5	1.56	1.48	11.8
						弱	671	656	0.92	1.04	88	100	27.5	26.5	37.5	36.5	50	50	1.31	1.17	
DVS-80SA	20	#1 1/2	単相100V	4	100	強	1037	978	1.76	2.12	144	193	34.5	34.5	42.5	41.5	59.5	59	2.83	2.47	17.0
						弱	815	636	1.68	1.75	142	165	31.5	32	38	32.5	53	46.5	2.30	1.94	
DVS-100SA	23	#1 1/2	単相100V	4	200	強	1281	1338	2.69	3.66	241	344	38.5	39.5	47	49	62.5	65	4.88	4.77	25.2
						弱	1152	1086	2.13	2.63	200	252	36.5	35.5	45	44.5	56.5	55.5	3.96	3.54	
DVS-100TA	23	#1 1/2	三相200V	4	180	強	1277	1379	1.12	1.35	251	349	39.5	42	46.5	49	62.5	65	3.89	3.36	19.5
						弱	981	948	0.60	0.72	164	200	33	34.5	40.5	39.5	56.5	55.5	1.24	1.13	
DVS-150SA	25	#1 3/4	単相100V	4	300	強	1903	1903	4.58	5.91	410	557	43	44	52.5	52	66	66.5	8.84	8.66	26.4
						弱	1540	1357	4.25	4.84	385	463	39	38	47.5	44.5	61	58	6.54	6.36	
DVS-150TA	25	#1 3/4	三相200V	4	300	強	2020	2141	2.38	2.56	471	650	43	44	52	51.5	66	66.5	7.07	6.89	22.9
						弱	1548	1472	1.11	1.34	287	367	39	38	47	44	61	58	2.30	2.30	
DVS-180TA	28	#2	三相200V	4	550	強	2652	2810	2.65	3.43	613	872	46	47.5	54	56.5	69	71	9.55	9.37	32.0
						弱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

消音形

形 名	羽根サイズ		電 源 (相・V)	極数	公称 出力 (W)	速調	最大風量 (m/h)		最大電流 (A)		入力 (W)		騒 音 (dB)						起動電流 (A)		質量 (kg)
	(cm)	(番手)					50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	側 面		吸込側		吐出側		50Hz	60Hz	
													50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz			
DVS-40SUA	18	#1 1/4	単相100V	4	20	強	493	493	0.73	0.84	65	77	24.5	24	29	28.5	47	47.5	1.06	0.99	12.4
						弱	353	344	0.57	0.61	54	57	19.5	18	20.5	19.5	39.5	38.5	0.71	0.64	
DVS-50SUA	18	#1 1/4	単相100V	4	45	強	767	771	1.00	1.18	94	115	30	31	34	33	53	53.5	1.56	1.48	13.8
						弱	671	656	0.92	1.04	88	100	26.5	25	29.5	28	50	50	1.31	1.17	
DVS-80SUA	20	#1 1/2	単相100V	4	100	強	1037	978	1.76	2.12	144	193	34	34.5	35	35	59.5	59	2.83	2.47	19.2
						弱	815	636	1.68	1.75	142	165	29	31	30	25.5	53	46.5	2.30	1.94	
DVS-100SUA	23	#1 1/2	単相100V	4	200	強	1281	1338	2.69	3.66	241	344	35	36.5	40	42	62.5	65	4.88	4.77	27.9
						弱	1152	1086	2.13	2.63	200	252	33	32	37.5	37	56.5	55.5	3.96	3.54	
DVS-100TUA	23	#1 1/2	三相200V	4	180	強	1277	1379	1.12	1.35	251	349	36.5	38	40	42.5	62.5	65	3.89	3.36	22.2
						弱	981	948	0.60	0.72	164	200	31	30	33.5	33	56.5	55.5	1.24	1.13	
DVS-150SUA	25	#1 3/4	単相100V	4	300	強	1903	1903	4.58	5.91	410	557	41	40.5	46	46.5	66	66.5	8.84	8.66	30.0
						弱	1540	1357	4.25	4.84	385	463	37	35.5	41	38	61	58	6.54	6.36	
DVS-150TUA	25	#1 3/4	三相200V	4	300	強	2020	2141	2.38	2.56	471	650	40.5	40	46	46.5	66	66.5	7.07	6.89	26.5
						弱	1548	1472	1.11	1.34	287	367	37	35	41	38	61	58	2.30	2.30	
DVS-180TUA	28	#2	三相200V	4	550	強	2652	2810	2.65	3.43	613	872	42	44	48	50	69	71	9.55	9.37	35.2
						弱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

耐湿形

形 名	羽根サイズ		電 源 (相・V)	極数	公称 出力 (W)	速調	最大風量 (m/h)		最大電流 (A)		入 力 (W)		騒 音 (dB)						起動電流 (A)		質量 (kg)
	(cm)	(番手)					50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	側 面		吸込側		吐出側		50Hz	60Hz	
													50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz			
DVS-40SD	18	#1 1/4	単相100V	4	20	強	493	493	0.73	0.84	65	77	29.5	30	39.5	39.5	47	47.5	1.06	0.99	10.9
						弱	353	344	0.57	0.61	54	57	24	23.5	31	29.5	39.5	38.5	0.71	0.64	
DVS-50SD	18	#1 1/4	単相100V	4	45	強	767	771	1.00	1.18	94	115	33	33	47	48	53	53.5	1.56	1.48	11.8
						弱	671	656	0.92	1.04	88	100	29.5	28.5	44	43	50	50	1.31	1.17	
DVS-100SD	23	#1 1/2	単相100V	4	200	強	1281	1338	2.69	3.66	241	344	38	39	50.5	51.5	62.5	65	4.88	4.77	25.2
						弱	1152	1086	2.13	2.63	200	252	36	35	47.5	46.5	56.5	55.5	3.96	3.54	
DVS-150SD	25	#1 3/4	単相100V	4	300	強	1903	1903	4.58	5.91	410	557	43.5	45	58	58	66	66.5	8.84	8.66	26.4
						弱	1540	1357	4.25	4.84	385	463	42	41	53.5	50.5	61	58	6.54	6.36	

- 注記) 1. 最大風量はチャンバー法 (JIS C9603)により測定した値です。
 2. 入力の商品単体で、開放状態での値です。
 3. 騒音は最大風量時の値で測定位置は以下に示す通りです。(A特性補正值です)
 側 面 本体側面1.5mでの騒音値 (本体の吸込吐出両側にダクト接続時)
 吸込側 吸込側1.5mでの騒音値 (本体の吸込吐出両側にダクト接続時)
 吐出側 吐出側斜め1.5mでの騒音値 (本体の吸込吐出両側にダクト接続時)
 なお、1mの位置での騒音値は上記数値に2dBを加えてください。
 4. 最大電流値は最大風量時の測定値です。
 5. 異電圧仕様は電流等の特性が異なりますので、銘板をご覧ください。
 6. 上記仕様は、常温 (20℃) での値です。

修理を依頼される前に

■故障と思われましたら！？

次の表に従って調べていただき、症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

原因	症状	風量不足	騒音過大	振動過大	電動機過熱	運転しない	対 策
基 礎 が 弱 い			○	○			基 礎 補 修
据 付 け 不 良			○	○			据 付 調 整
回転方向逆 (三相品)	○						モーター結線の入替え
電 圧 低 下	○						電 源 確 認
回転体と静止部の接触			○	○	○		点 検 ・ 調 整
異物混入塵埃付着			○	○	○		点 検 ・ 清 掃
ダクト工事不良	○	○	○	○			点 検 ・ 調 整
誤結線 (リレー付タイプ)						○	結 線 変 更

修理とお取り扱いのご相談は

東芝家電製品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、贈答品などで
販売店に修理のご相談ができない場合

「東芝家電修理ご相談センター」

☎ 0120-1048-41

新製品などの商品選び
お取扱い・お手入れ方法などのご相談

「東芝家電ご相談センター」

☎ 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048

FAX 03-3425-2101 (365日・8:00~20:00受付)

※電話受付：365日・24時間受付

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

修理を依頼されるときは

出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	東芝ストレートダクトファン
形名	DVS-15SA,40SA,50SA,80SA,100SA DVS-100TA,150SA,150TA,180TA DVS-40SUA,50SUA,80SUA,100SUA DVS-100TUA,150SUA,150TUA,180TUA DVS-40SD,50SD,100SD,150SD
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 電話 () -

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
-----	------------------------

部品代	修理に使用した部品代金です。
-----	----------------

出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。
-----	-----------------------

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間

●ストレートダクトファンの補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このような
ことは
ありませんか？

- スイッチを入れてもファンが回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中
止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。

点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

換気機器部

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地